

注文出荷制 特集&PICKUP

 FAX0120-999-660

ノンフィクション・スポーツ・実用書 ご担当者様

新刊のご案内

名古屋市の出版社「桜山社」(さくらやましゃ)です。よろしくお願いいたします。

2017年4月28日発売

アナウンサーは足で喋る

——野球放送は私のすべての原点 努力しない奴にツキはこないんです——(本文より)



著者略歴 **吉村 功** (よしむら いさお)

1941年、東京都に生まれる。岐阜市在住。早稲田大学政経学部卒業後、東海テレビ放送に入社。アナウンサーとして数々のスポーツ中継の実況を担当し「イントロの吉村」という強烈な個性を放つ。また、スポーツ選手からの信頼が厚く、氏の地上波最後の放送では、星野仙一氏(元中日ドラゴンズ監督)が解説に駆けつけた。現在は「吉村功のスポーツ・オブ・ドリーム」(岐阜放送・毎週月曜日)のメインパーソナリティーを務め、日夜取材にあたっている。

中日対巨人の伝説の「10・8決戦」。長嶋茂雄巨人監督に「国民的行事」と言われしめ、視聴率は48・8%を記録、プロ野球界にその歴史を刻みました。著者の吉村功氏は、長年東海テレビ放送の第一線でスポーツ実況を担当。「郭はもう泣いています!」「こんな試合は今まで見たことない!」「時計よ止まれ!」など数々の名言は、今も語り継がれています。本書では氏が実況した優勝決定試合を中心に、ボクシング、マラソン、体操、ゴルフ、競馬など実況の歴史的名場面や秘話を厳選収録。臨場感たっぷりに書き下ろしました。

■ 目次より

◎序章 保険会社内定からアナウンサーへ

◎第1章 「吉村節」全開の歴史的な場面

- 1 「郭はもう泣いています!」中日ドラゴンズ優勝放送
- 2 「こんな試合は今まで見たことない!」落合博満逆転サヨナラ3ラン
- 3 「10・8決戦」プロローグ
- 4 「10・8決戦」運命の始まり
- 5 「10・8決戦」試合開始
- 6 「10・8決戦」ドラゴンズ反撃、まさに死闘
- 7 「10・8決戦」思い出の人
- 8 「10・8決戦」エピソードー落合博満と長嶋茂雄
- 9 私のドラゴンズ最後の放送ーノーヒットノーラン

◎第2章 少年時代の夢

- 1 大下弘の鼻紙
- 2 同級生の省八君
- 3 ガチャン! 人生が決まった

◎第3章 原点は野球実況

- 1 三島由紀夫に批評されたボクシング放送
- 2 野球放送はすべての原点

- 3 野球中継デビューの日に土屋正孝がホームラン
- 4 峰竜太さんとキャンプ共同生活
- 5 江藤慎一の“おなら”
- 6 落合博満選手の「オレ流」キャンプ
- 7 星野仙一投手との出会い
- 8 江川卓オールスター8連続三振と対野武士軍団
- 9 解説者との思い出
- 10 夢に見るスーパー軍団

◎第4章 スポーツアナひとすじで

- 1 1988年、まぼろしに終わった名古屋オリンピック
- 2 マラソン中継で不思議なトライアングル
- 3 初めてのフルマラソン中継はフジテレビの東京国際マラソン
- 4 高橋尚子の日本記録「時計よ止まれ!」
- 5 高橋尚子のシドニーへの道
- 6 思い出の足裏の詩人たち
- 7 フジテレビ史上最大の放送事故となったパリ国際駅伝
- 8 駅伝中継ー馬俊仁と馬軍団
- 9 体操ー塚原の月面宙返り、チャスラフスカの尻餅
- 10 ゴルフ中継ーフェアウエーの妖精ローラ・ポー
- 11 競馬中継ーハイセイコーとオグリキャップ

●四六版並製 256頁 ●定価(本体1,500円+税) ●ISBN:978-4-908957-01-7 C0095

直取引代行
トランスビュー

小社の刊行物は、直接取引でお届けいたします。配本はございません。物流と決済は、低正味、スピード納品で定評のあるトランスビューが代行いたしますので、新規の手続きは不要です。条件はトランスビューに準じ、随時返品可、送料元払いです。取次ルートご希望の場合は完全買切、返本不可となります。あらかじめご了承の上、1冊からお気軽にお申し付けください。

FAX受付は **0120-999-660**

貴店名

アナウンサーは足で喋る

ご担当者様

冊

発行元



桜山社

SAKURAYAMA SHA

桜山社は、今を自分らしく全力で生きている人の思いを大切にします。

〒467-0803 愛知県名古屋瑞穂区中山町5-9-3 TEL:052-853-5678(担当:江草/エグサ)

http://www.sakurayamasha.com info@sakurayamasha.com